



事業番号	08 02 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	観光産業受入環境向上事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
		実施期間	H25 ~	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加				
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				

1 現状と課題

目指す姿	多様化する観光客のニーズに対応するため、観光に携わる様々な人材のおもてなし向上を図るとともに、観光関連産業における人材の育成・確保、信州型ユニバーサルツーリズムやJapan Alps Cycling Road等本県の観光資源を活かした新たな魅力の発掘・育成を通じ、世界を魅了する観光地域としての受入環境づくりを図る。	
これまでの取組	信州おもてなし未来塾やおもてなしマイスター summitを通じた本県のおもてなし向上、観光地でのインターンシップ支援による就業促進や信州観光経営塾による人材育成、信州型ユニバーサルツーリズムのモデルコース造成や専門人材育成等	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> これまで「おもてなしマイスター」の養成や「信州まごころトレ」の認定等により進めてきた取組を県全体に広く発信し、各取組の認知度を高め、引き続き県内のおもてなし向上の機運醸成が必要 信州型ユニバーサルツーリズムの受入環境づくりを進めるため、モデルコースの開発や専門人材の育成に取り組んできたが、全県に受入環境づくりを進めるためには引き続きの人材育成が必要。また、今後の旅行商品化に向けては、話題性のあるイベント開催やメディア活用等情報発信の強化が課題 コロナ禍での密回避型の新たな旅のスタイルとしてサイクルツーリズムが注目を集める中、本県のJapan Alps Cyclingブランドの構築に向けて、県1周サイクリングモデルルート「Japan Alps Cycling Road」を活用した誘客の仕組みづくりが課題 	<ul style="list-style-type: none"> 全県イベントの開催や雑誌掲載等を通じた県内外へのPRを進め、信州のおもてなし向上の取組の普及と機運の醸成を図る。 引き続き実務人材の育成を一層推進するとともに、旅行商品化に向けて、需要が期待される学習旅行に係る旅行商品化に向けて特別支援学校等との連携を促進。 信州型ユニバーサルツーリズムの魅力発信に向けたイベント開催や広報を実施。 Japan Alps Cycling プロジェクトとの一層の連携により、Japan Alps Cycling Roadを活用した旅行商品造成への支援を通じ、モデルルートの認知度向上と誘客増を図り、地域の稼ぐ力を向上 各地域のルートに精通する人材育成などを通じ、受入環境づくりを推進

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<p>おもてなし県民大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで養成してきた県内各地のおもてなしマイスターと連携し、県民誰もが参加できる「おもてなし」の取組の啓発イベントを開催 等 <p>信州型ユニバーサルツーリズムの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 信州大学と共同で、ユニバーサルツーリズムに係る専門知識を持つ人材の育成や、県内特別支援学校等と連携した学習旅行商品の実証事業を行い、受入環境づくりを推進 フォーラムの開催を通じて、各地のユニバーサルツーリズム関連旅行商品や専門人材の活動紹介を通じ、信州型ユニバーサルツーリズムをPR 等 <p>「Japan Alps Cycling」ブランドの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> サイクルツーリズムの推進に取り組むJapan Alps Cycling プロジェクトと連携し、総合サイト「Japan Alps Cycling」の運営や、モニターツアーの開催、地域の取組を主導する人材育成を推進 	 <p>(ユニバーサルツーリズム)</p>  <p>(サイクルツーリズム)</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】イベントをリアルとオンラインのハイブリッド開催とし、参加者の負担を軽減するとともに事業効果(参加者数)を向上 等</p> <p>【ゼロカーボン】自転車による観光の促進</p> <p>【共生社会づくり】障がいのある無や年齢を問わず、誰でも楽しめる山岳観光の受入環境づくりの推進 等</p> <p>【学びの県づくり】観光業の経営層に対するビジネスモデル改革に資する知識やノウハウ等の習得を促進 等</p>	

指標の状況及び目標値 [▲:改善、▼:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)							
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度		R3年度		R4年度		
1	宿泊業、飲食サービス業就業者数(各年末)	人	68,085	▼	58,924	—	(調査中) R4.3見込	73,515	前年度繰越						
2	ユニバーサルツーリズム専門人材数(累積)	人	11	▲	28	▲	48	63	当初予算	33,223	20,788	要求	15,714	予算案	16,188
3	サイクルツーリズムの取組を地域で主導する人材数(累積)	人	—	—	—	—	10	30	補正予算	-8,544					
4									合計(A)	24,679	20,788	要求	15,714	予算案	16,188
5									うち一般財源	17,113	15,759	要求	15,464	予算案	15,938
									決算額(B)	21,322					
									職員数(人)	7.4	5.4				6.0
設定理由	成果指標	1.ビジネスモデル改革や新たなツーリズム振興を通じ、観光産業における人材確保、就業者数の増加に寄与しているか否かを確認する指標として設定 2.ユニバーサルツーリズムの受入環境づくりに向けた重点要素として設定 3.サイクルツーリズムの受入環境づくりに向けた重点要素として設定													
	目標値	1.基準値56,550人(H29.12末毎月勤労統計)の5年後(R4年)目標値73,515人(基準値の1.3倍)を元に算出) 2.本事業で目標とする年度内育成人数(15名)を基に設定 3.本事業で目標とする年度内育成人数(20名)を基に設定													
予算要求からの主な変更点	「ユニバーサルツーリズム推進事業」について、信州型ユニバーサルツーリズムの発信を強化するため、広報経費を増額														

事業番号	08 02 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	観光産業受入環境向上事業			部局	観光部	課・室	観光誘客課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	観光おもてなし推進事業	1,735 千円	1,608 千円	要求 1,080 予算案 1,080 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	おもてなし県民大会の開催	委託	これまで養成してきた県内各地のおもてなしマイスターと連携し、県民誰もが参加できる「おもてなし」の取組の啓発イベントを開催。また、開催月である11月を「おもてなし月間」として本事業の取組を集中的にPRし、普及を図る。	
2	信州まごころトイレの表彰	委託	おもてなし県民大会の機会を活用し、これまで認定してきた信州まごころトイレ(103件)の中から優れた取組を表彰することで、モチベーションの向上、優良事例の横展開を促進	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	観光業就業促進・生産性向上対策事業	14,171 千円	5,744 千円	要求 1,402 予算案 1,402 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	観光業ビジネスモデル改革実践セミナーの開催	委託	Withコロナ・Afterコロナにおけるビジネスモデル改革の促進に向けたセミナーを開催(3回)	
2	観光業就業促進・生産性向上協議会の運営	直接	観光事業者等との連携により、観光業の人材確保や働き方改革、生産性向上等に向けて必要な取組を協議(3回)	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	ユニバーサルツーリズム推進事業	2,860 千円	2,860 千円	要求 2,724 予算案 3,198 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	受入環境づくり(人材育成・モデルコースの機能強化)	負担金	信州大学と共同で、ユニバーサルツーリズムに係る専門知識を持つ人材の育成(15名)、及び県内特別支援学校等と連携した学習旅行商品の実証事業(8校)を行い、受入環境づくりを推進	
2	信州型ユニバーサルツーリズムの発信強化	委託 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・県内フォーラムの開催を通じて、各地のユニバーサルツーリズム関連旅行商品や専門人材の紹介等し、信州型ユニバーサルツーリズムをPR ・県外旅行会社等の招へい(モデルコースの体験)を通じ、旅行商品の全国展開を促進 	

事業名	観光産業受入環境向上事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
-----	--------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
4	「Japan Alps Cycling」ブランド構築事業	7,920 千円	4,400 千円	要求 予算案	4,400 4,400 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	Japan Alps Cyclingプロジェクト負担金	負担金	サイクルツーリズムの推進に取り組むJapan Alps Cycling プロジェクトと連携し、総合サイト「Japan Alps Cycling」の運営や、モニターツアーの開催(2回)、地域の取組を主導する人材育成(20名)を推進		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
5	信州フィルムコミッションネットワーク推進事業	6,537 千円	6,176 千円	要求 予算案	6,108 6,108 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	信州フィルムコミッションネットワーク活動の推進	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 県内でフィルムコミッションに取り組む市町村、団体等で構成する信州フィルム コミッションネットワーク連絡会議の運営を通じ、関係機関の連携を促進(開催7回) 市町村等によるロケ受入を支援、相談窓口の設置 映画、番組等ロケの誘致及び公開作品のPR 		